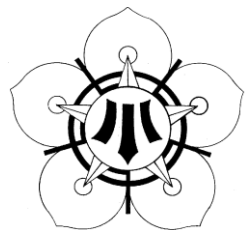


地域と家庭と学校が一つになって子供を育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生第七小学校ホームページ

<http://fussa-7e.hs.fussa.school/>

福生市立福生第七小学校

令和5年度 学校だより

発行責任者

校長 山岸 史子

所在地

福生市北田園一丁目1番地1

令和 5年12月1日 発行

人と関わる中で育つ心

副校長 中村 将行

長い2学期も気づけばもう12月となり、せせらぎ通りの歩道にはたくさんの落ち葉が積もり、「カサッ、カサッ」と踏み歩きながら学校に来る子どもたちの姿が見られます。あと17日登校すると子どもたちが楽しみにしている冬休みになります。

先日、子どもたちの登下校の見守りの方から「下校途中の児童が、カートを押しながら歩いていた高齢の方に寄り添って一緒に道を歩いていました。感動しました。」というお話を聞きました。また、七五三あいさつ運動に参加して下さっていた地域の方からも「七小の子たちが朝いつもあいさつをしてくれます。」ということ聞きました。学校を離れて地域でもよい行動をしてきている子どもたちを嬉しく思うとともに、七小の子たちを温かい目で見守ってくださる方がたくさんいることがとてもありがたく思います。このような地域の方との関わりが、子どもたちにとって良い経験となり成長の場面となっていると思います。

普段関わらない方々と関わりもつことを通して、子どもたちは大人が思っている以上に成長します。それは自分とは異なる生活環境で生きている人から新たな見方・考え方を学び、子どもはそれを素早く吸収できるからです。そのような経験をたくさんすることで心豊かに育っていくのだと思います。これからの季節、家族だけではなく普段会えない親せき・知り合いの方々と関わる機会も多いのではないかと思います。子どもの成長の場として捉え、温かく見守ってほしいです。また、地域のイベントも増える時期ですので、そこに子どもたちを積極的に参加させてください。きっと子どもたちは世界を広げてくれると思います。

学習発表会【展示部門】

12月1日（金）と2日（土）は学習発表会【展示部門】が行われます。『個性あふれる みんなの作品 キラキラ光る 努力の結晶』のテーマの下で、子どもたちが図画工作科や家庭科の時間に作った作品を学習活動の成果として体育館に展示します。作品を作るにあたり、子どもたちの創意工夫を大切に、造形活動の楽しさを味わわせられるようにしてきました。また、作品を作るだけでなく、鑑賞の機会を作り、お互いの努力を認め合えるようにしています。どの作品も、作った子どもたちの「その子らしさ」を感じることができます。保護者・地域の皆様にもご来校いただき、キラキラ光る結晶を見ていただけるのを子どもたちも楽しみにしています。今年度は図工専科が不在だったため、作品作り・展示に向けて市内の図工専科教員の方々に多くのご協力をいただいたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。